

第49期

自 2025年 4月 1日

至 2026年 3月 31日

神鋼環境エルスタッフ株式会社

貸借対照表

(2026年3月31日現在)

(単位 千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	251,122	流動負債	143,717
現金預金	171,951	未払金	61,521
売掛金	60,378	未払法人税等	9,986
未収入金	595	未払費用	67,403
棚卸資産	559	預り金	2,145
前払費用	3,647	その他	2,661
立替金	13,600		
その他	388	固定負債	70,302
		長期未払金	2,590
		退職給付引当金	67,712
固定資産	55,067	負債合計	214,019
有形固定資産	3,876	純資産の部	
建物	27	株主資本	92,170
工具器具備品	3,849	資本金	10,000
無形固定資産	145	利益剰余金	82,170
電話加入権	145	利益準備金	2,500
投資その他の資産	51,045	その他利益剰余金	79,670
長期差入保証金	12,342	別途積立金	20,000
繰延税金資産	38,703	繰越利益剰余金	59,670
		(うち当期純利益)	(14,393)
		純資産合計	92,170
資産合計	306,189	負債及び純資産合計	306,189

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

注 記 表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

資産の評価基準及び評価方法

(1) 固定資産の減価償却の評価方法

・有形固定資産……………定率法

ただし、1998年4月1日以降取得した建物（建物付属設備を除く）並びに2016年4月1日以降に取得した建物付属設備及び構築物については、定額法によっております。

・無形固定資産……………定額法

自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づいております。

(2) 引当金の計上基準

・退職給付引当金……………従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。

過去勤務費用は、その発生時の従業員の残存勤務期間の年数による定額法により費用処理しております。

(3) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

・消費税等の会計処理……………税抜き方式によっております。